

# 最後の 卒園式

## さよなら多古幼稚園・久賀幼稚園

町内最後の幼稚園の幕が閉じられました。多古幼稚園は59年間、久賀幼稚園は49年間、地域の方々に支えられてともに歩んできました。たくさんのお子さん達の楽しい思い出がいっぱい詰まった2園のフィナーレは、とても和やかな雰囲気で行われました。

4月に開園する多古こども園にバトンを渡す最後の卒園式で、保護者の方たちに思い出を語っていただきました。



【多古幼稚園】  
園児 萩原 愛香さん、悠人さん  
保護者 萩原 美奈子さん(染井)

少し小さくなった園児服の袖を引っ張り『洋服が出ちゃうよ』と言う子どもの声に2年間の成長を感じました。

ひとつひとつの行事に一生懸命取り組み、運動会や発表会では、緊張した顔、とびっきりの笑顔、家庭では見せない姿に感動しました。残念ながら最後の卒園児となりましたが、お世話になった先生方、友達、そして多古幼稚園を忘れることはないでしょう。ありがとうございました。



【久賀幼稚園】  
園児 山崎 隼斗さん  
保護者 山崎 敬子さん(井戸山)

人前では恥ずかしくて、なかなか発表したりすることができなかった息子が、幼稚園の色々な行事で、みんなの前でも一生懸命、そして楽しそうに発表している姿に感動しました。

幼稚園でたくさんのお話を学び、とても成長を感じた一年でした。頑張るってやるという気持ちにしてくださった先生やお友達に感謝しています。



## 編集 後記

★広報係の辞令を受けてから早いもので1年が過ぎました。本号で11冊の広報紙をお届けしたことにようになりますが、1年間を振り返ってみる。広報紙とはどうあるべきか？何を皆さんに伝えるべきか？みなさんは読んでくれるのか？行政からのお知らせ紙がいいのか？はたまた、いわゆる週刊誌のような、体がいいのか？問題を投げかけるような記事がいいのか？もつとページを増やしたほうがいいのか？などなど浮かんで消え浮かんで消えを繰り返す。皆さんはどう評価されているのかも気になるべしと法律でもありと非常に助かるのですが、★朝、鏡に写る自身の姿に最近ふと思ふ。白髪が増えたかなあー(苦笑)

★女性ってやっぱり買い物好きですよね〜というのも今月のアラカルトで紹介した花あそび常磐会の皆さんのところにお邪魔したところ、持ち寄った服を並べ『あらっこれあなたに似合うわね』『こつ着たらどう？』など色々な服を見て和気あいあいました。私まで楽しくなりました。その後の箱詰めはさすがスピーディ★さつと終わった後は持ち寄った干し芋や黒豆の寒天などのお茶菓子を食べながら話に花が咲きました★お世話になったにも関わらずこちそうになり、(元気をもらった上に美味しいものもいただき、なんておいしい取材なんだろう)この場を借りて『こちそう様でした』